

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科国際理解コース 2年C組選択者
教科書・副教材等	新・高校版 中国語はじめの一步（白水社）		

1 学習の到達目標

歴史的に日本とのつながりが深く、今後も一層の交流・連携が重要になる中国について、中国語を通じて言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図る態度の育成を図り、グローバル化に対応する生徒を育成する。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
前期	4 5	第1課 「あなたは中国人ですか」	人称代名詞 “是”の文	自己紹介をするときに用いる表現を学び、それを使って会話をする練習をする。	小テスト、授業に対する意欲・態度、課題の提出
	6 7	第2課 「これは何ですか」	指示代名詞（1） 疑問詞疑問文 “的”の用法（1） 副詞	あるものが何であるのかを尋ねるときに用いる表現を学び、それを使って会話をする練習をする。	
	8 9	第3課 「どこに行きますか」	動詞の文 所有を表す“有” 省略疑問	予定について話すときに用いる表現を学び、それを使って会話をする練習をする。	
後期	10 11	第4課 「このバッグはいくらですか」	量詞 指示代名詞（2） 形容詞の文	買い物のときに用いる表現を学び、それを使って会話をする練習をする。	
	12 1	第5課 「午後に用事がありますか」	数字 日付・時刻を表す語 「動作の時点」を言う表現	学校での活動について話すときに用いる表現を学び、それを使って会話をする練習をする。	
	2 3	第6課 「食事をしましたか」	「完了」を表す“了” 「所在」を表す“在” 助動詞（1）“想”	食事のときに用いる表現を学び、それを使って会話をする練習をする。	

3 評価の観点

①コミュニケーションへの関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
②外国語表現の能力	中国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
③外国語理解の能力	中国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
④言語や文化についての知識・理解	中国語の運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。

4 評価の方法

小テスト、授業に対する意欲・態度や課題の提出等を4つの観点から総合的に判断する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

ネイティブスピーカーである講師の正しい発音を身に付けるよう心掛けてください。また、定期考査は実施しません。評価は4つの評価の観点を中心に評価します。授業での会話に積極的に参加してください。